

磐城時報

二十日 刊 福島縣石城郡平町新築町十四番地
印刷 岩城印刷所
電話 二二七番
代印 福島縣石城郡平町新築町十四番地
電話 二二七番
發行所 岩城時報社
電話 二二七番
編集 岩城時報社
電話 二二七番
廣告料 一行四角 一月九角 半年五元 一年九元
（日曜、祭日）休刊

平町の水道工事

求職者殺到す

役員級は約十倍強

平町水道擴張工事が許可され種々準備中であつたが終了したと同時に今まで職にありつたので、十一日早朝から新局舎にない失業者の我先と平町職業移轉し同八時から平常事務を開始する。尚共電式による加料を極めて居り、これが紹介方入者の機械の架設換へは全部終法等を調査中であるが、水道部了するまでに三日間を要する見職員並に人夫ともに紹介就職まで目下取換作業中である。

内郷地内新川の

水害復舊工事

一萬圓で行ふ

平町、内郷、飯野三ヶ町村聯合水害豫防組合は十二日平町役場にて昭和四年度の水害五ヶ所への復舊工事を一萬六千七百圓で行ふ事となり、縣費補助として六千四百二十七圓を申請する事になった。

故三校長の追悼座談會

四倉市場取引 四倉平町十三日會では十三日午後七時半市場十一日取引は七百七十貫九兩から常磐銀行平支店樓上に於て元警城中學校並に磐城高等女學校の校長であつた桐谷文平、滑川一郎、櫻井資文三氏の追悼會を催す事になつた。

炭車突落事件公判

犯行全部を否認す

十六日更に證人取調べ

石城郡内郷村大字白水不動澤炭礦の炭車突落し事件の犯人として現場員なる資格なき更になら、現場員野野啓一を引責で辭職させやうと考へた事は更に取調に對して否認し、自白せしめられたのである。

情婦との仲を割かれ

憤慨して脅迫状

横領した染物外交員

平町南町飲食店新橋本店方に去る六日一家の者を皆殺しにするから覺悟しろといふ意味の脅迫状が舞ひ込んだので平署に届けた。平署で犯人嚴探の結果十日夜住所不定山形縣西置賜郡小田村大字大宮生れ佐一郎長男飯澤澄雄（二八）の所爲と判明し、澄雄は本年二月郷里の妻子を捨て、情婦である齋藤スエ（二一）と脱走し、スエは福島市本町藤金旅館の女中となり、澄雄は平町南町染物店岡本宗敬方の外交員となり其後情婦スエは平町南町飲食店新橋本店中川キキ方に酌婦となり澄雄と逢瀬を重ねてゐた處澄雄はスエに逢ふため得意先である双葉郡大久村渡邊ふじ方から染物代金二圓五十銭を受取り横領した外十數件の横領を働いたので解雇された事を知つた新橋本店ではそれ以來澄雄を寄せつけなくなつたので憤慨し前記の脅迫状を送つたものである。

下水道計劃

平町では上水道の擴張工事も本年度内に完成の運びとなつたので、之が竣工と共に多年の懸案である下水道工事に著手の豫定で、既に設計書は柴山技師主任となり出来上つてゐる。

その設計によれば平全町を六區劃として、先づ幹線の排水溝を六線設け、第一線は松ヶ

土地賣買を口實に

巧妙な詐欺を働く

大學卒業生を詐稱し隣室の客を欺く

石城郡水戸村大字永井生れ當時町歩を買ふ約束中で金がある住所所不定無職阿部市吉は十日夜借受て其場から逃走し前記同様手段を以て石狩國勇排郡千冠村小林留吉から百三十圓、上川郡當麻村寒江政治から五十圓を騙取して逃走し平町に來た所を逮捕されたもので石城郡に於ても前記詐欺を働いた形跡がある。

北辰妙見祭典

平町北辰妙見神社祭典は十三日は縣畜産技師竹中氏來草種馬検査を行なつた。

相馬支局通信

原町地方の秋盤

原町地方秋盤は掃立以來順境の發育を見たるに數日來俄かの冷濕に逢ひ硬化病の發生を見るに至つたが、天候恢復と共に大し至つたらずにすむものと見て、目下四令二、三日は普通である。

栗島神社祭禮

相馬郡大栗鎮栗島神社祭禮は十日宵祭十一日祭禮を執行したるが、十日の晩は豐作祝盆踊り、夜籠をやつた、同神社は女一代印刷物は加納活版所へ

平町の

新廳舎に移る

平町郵便局では六日新築落成式を挙行し七日一般の參觀を許した。

縣下青年

體育大會

來月五日平町で縣下聯合青年體育大會は十月五日平町磐城中學校庭で舉行する事に決定した。

相馬支局通信

原町地方の秋盤

原町地方秋盤は掃立以來順境の發育を見たるに數日來俄かの冷濕に逢ひ硬化病の發生を見るに至つたが、天候恢復と共に大し至つたらずにすむものと見て、目下四令二、三日は普通である。

栗島神社祭禮

相馬郡大栗鎮栗島神社祭禮は十日宵祭十一日祭禮を執行したるが、十日の晩は豐作祝盆踊り、夜籠をやつた、同神社は女一代印刷物は加納活版所へ

印刷物は

加納活版所へ

秋季大運動會

相馬郡中村町實験女學校及第一、第二小學校聯合大運動會は來月七日相馬舊城二の九グラウンドに於て舉行する事に決定した。

二歳駒躍

相馬郡新館村草野に於ける駒躍は十一日より十五日迄五日間執行する事となり總頭約三百頭にして十二日は縣畜産技師竹中氏來草種馬検査を行なつた。

喰ひもの

春蠶の繭價安に騒ぎ出し一時どうなることかと氣遣はれた農民の騒ぎも漸くこのごろ穩かになつたと思つたら、今度は不景氣の世相が別な方面に現れた。

何といつても暑いうちは屋外にも寝られる、場合によつては裸でもゐられるといふので金はないとも貧乏人には至つて氣樂だが愈々唐もろこしの葉すれに秋風を感じるやうになる。心細いものは薄の葉にすたく虫ばかりではなくなる。

あすの糧をどうして求めやうといふ深刻な生活に喘ぐものにとつて朝晩の涼風に秋を知るといふことは實に榜間以上のものだ。

先日の新聞にはある失業者の妻が子供を連れて歩いてたから、その子供が往來に落ちて

あるものを拾つて食べた相である、子供の母はその子のいぢらしい、そしてなやましい情景を眼のあたり見せつけられて胸が一杯になり、遂に子供を道連れに親子心中を企てたのである。

十二日替り
堂々四隣壓倒の巨篇

帝キネ特作 渡邊新太郎監督
浪人昇天
實川延松、阪東豊昇、松枝つる子 共演

荒木又右衛門
南光明、河津清三郎、阪東三右衛門、松浦築枝、大林梅子

ブルドック
ボロイ
東郷久義、砂田、駒子共演

有聲座
帝キネ
マキノノブ

貸家

平町字新川町十七番地
商店向き (家賃十八圓)
同字新川町三十一番地
勤人向き (五圓五十錢)
同二階建 (六圓五十錢)
同字新川町三十三番地
商店向き (一ヶ所)
御希望の方は左に御相談下さい
平町字新川町
中野勇吉
電話百三十三番

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる薬酒 栗守酒
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力
栗守酒特約店 大平屋薬店
代價八日分壹圓九十錢
平町一丁目 四六二

佛國マルソー會社元詰
生葡萄酒
マルソー・アランク・白 1.10
マルソー・ルージュ・赤
良品にして安價賣行飛ぶが如し
西村屋薬局

共ト存共△
融金ノ易簡△
蓄貯ノ味趣△
堅ト意誠△
會商盡無城磐
内照△
リテ所扱取=所ル至△
イサ下込申モデ時何△
スマリ票ヲ發當ズエ絶△

腸胃
十二指
腸胃病
胃性
腸胃病
皮膚病
専門
院醫科
村松
(七〇一話電) 町南町平

ラヂウム温灸器
胃腸病の必治法
二貫や三貫らく、肥る世界的健康法
福島縣平町五丁目二八
志賀齒科醫院
福島縣平町白銀町九
關口悦子
「温灸治療法」百三十頁の美本無代進呈
印刷物は………加納活版所

一の井
九月中の御勉強!!
梅 (酒井付) 二二一本品本 二二圓
竹 (酒井付) 四二一本品本 五圓
松 (酒井付) 五三一本品本 七圓
磐城平
電話一六七番
一の井

外科専門 X光線科
上田外科醫院
電話一二九番
回入院應需

専門眼科醫師擔任
無料檢眼
無科檢眼券 御利用下さい
信用アリ正確味萬点ノ時計
御客様本位の……眼鏡部
常盤屋時計店 電三三九

貸家廣告
平町三丁目二八番
元鈴木はきもの店
二階建土藏、店、勝手、座敷、煉瓦倉庫附及水道、其他附屬品一切
右御希望の方は當店へ御來談下さい
鈴木宅

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
諸橋元三郎
電話九番・一三九番

吉田眼科病院
平町紺屋町
電話六八番